

平成 29 年（2017 年） 9 月那覇市議会定例会

一 般 質 問 発 言 通 告 書 （ 2 日 目 ）

平成 29 年 9 月 12 日（火）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	大 山 孝 夫 (自 民 党) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	那覇市の防災 について	(1) 過去 4 年の那覇市主催の防災訓練実施、 及び他機関主催の防災訓練等参加状況につ いて伺う (2) 九州市長会防災部会の成果概要について 伺う (3) 地域防災マネージャー制度活用を検討状 況について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 29 年 9 月 12 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	西中間 久枝 (日本共産党)	1 福祉行政について	(1) 那覇市障がい者ジョブサポーター等派遣事業の概要を問う (2) 那覇市障がい者ジョブサポーター等派遣事業の効果を問う (3) 那覇市障がい者ジョブサポーター等派遣事業の今後のあり方について問う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 公園行政について	(1) 現在、末吉公園内にある子どもの遊具がロープで囲われた状態で使用禁止になっている。近くの保育園や地域の子どもたち、バスに乗って遊びにくる子どもたちなど、末吉公園は自然豊かで、子どもたちの成長や学びにも大切な場所である。安心安全な遊具の更新をするべきである。当局の見解を問う (2) 子どもの遊具が設置されている場所は砂地であるが、猫のふんや尿で汚れている。衛生環境の保全について、当局の対応を問う (3) 末吉公園内にあずまやがあるが、剥離、さびた鉄筋がむき出しになったままの状態で、立ち入り禁止表示とロープが巻かれ、現在使用禁止になっている。毎日多くの利用者がいる公園でロープをくぐり、中に入っている人を見るとの市民の声があり、子ども達も中に入ることもあり危険である。当局の見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 歴史散歩道の整備事業について	(1) 歴史と文化薫るまちづくり、歴史的に由緒ある景観、琉球王朝の首里城を擁する観光都市として、沖縄らしい魅力的な観光地づくりのためにも歴史散歩道事業は重要である。事業の概要と目的を問う (2) これまでに行われた場所では、地域や観光客からも大変好評であり、今後も歴史散歩道の整備事業を、ぜひ進めてほしい。当局の見解を問う
		4 下水道行政について	現在使用されている魚をデザインしたマンホール蓋の概要について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 29 年 9 月 12 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	多和田 栄子 (ニ ラ イ) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 保育行政について 2 タブレットを使った学習について 3 東日本大震災における被災者受け入れについて	本市において子育て支援事業計画が進む中、中間見直しが進められている。待機児童解消を最大目標に掲げ保育施設の計画が進んでいる。現在待機児童 200 人となっている。それと、待機児童定義の見直しがあると聞く 以下伺う (1) 待機児童定義見直しとは何か (2) 待機児童 200 人と「定義の見直し」との関係はあるのか、伺う (3) 拠点保育所への整備計画の現状について伺う 東京都渋谷区が 2017 年 9 月から、タブレットを小中学校全児童に配布、いつでもどこでも学べる環境整備をうたい、授業への導入がスタートしている。本日は平成 27 年 9 月の一般質問でタブレットを使った反転学習のことを取り上げている。そのことを含め以下伺う (1) タブレットを使った学習について、本市のその後の進捗状況を伺う (2) 学習環境の整備として、児童 1 人 1 台のタブレット配布を提案する。見解を伺う 8 月末に福島県を視察する機会があり、車中からフレコンバックに詰められた放射線除染廃棄物が事故から 6 年経過したにも関わらず農地に山と積まれていた。改めて原発の恐ろしさを知ると同時に、本市においても、大災害への対策が求められることを痛感する。以下を伺う (1) 東日本大震災による避難者は何人か

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 道徳教科の 取り扱いにつ いて	(2) 被災者への義援金総額はどのようになっているか (3) 被災地への自治体派遣もあるというが、本市においても、これまでどのような取り組みがされたのか伺う 次年度4月から道徳の授業が教科に加わるということを聞いている。以下伺う (1) 道徳の教科の内容について、これまでどのような違いがあるのか伺う (2) どのように評価されるのか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 29 年 9 月 12 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	上 原 安 夫 (日本共産党)	1 真和志支所の建て替えについて	老朽化した真和志支所の建て替えについて、真和志地域自治会長連絡協議会や地域住民の一番の要望は旧那覇市民会館にあった中ホールと同程度の規模の集会場をはじめ、公民館・図書館等の役割をもった複合施設としての建て替えである。その取り組みについて伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 公園行政について	(1) 与儀公園内の野外音楽堂の近くにある白い柵が老朽化のため、さびて、一部が宙に浮いて大変危険な状態である。安全対策について伺う (2) 与儀公園内の機関車D51の横にあるゴミ集積場付近の樹木が、うっそうと茂り薄暗くなるほどである。その対策について伺う
		3 学校行政について	(1) 那覇市の学校施設の耐震化事業の現状と進捗状況について伺う (2) マスコミ報道もあり、小禄小学校の耐震化事業について、保護者の心配の声も寄せられているが、その進捗状況について伺う (3) 鏡原中学校は、新校舎が完成し、授業も始まっているが、体育館改築の概要とスケジュールについて伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 29 年 9 月 12 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	新 崎 進 也 (維新・無所属の会) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 新文化芸術 発信拠点施設 (新那覇市民 会館)につい て 2 児童生徒県 外派遣補助金 の状況につい て	平成 25 年 8 月に旧久茂地小学校跡地に建設予 定候補地決定と承知していますが、現在の移転先 状況や付近住民からの不安と疑問の声があがっ ている (1) 新文化芸術発信拠点施設(新市民会館)の 建設候補地の決定はどのようにして決まっ たのか伺う (2) 久茂地小学校跡地(移転先)の久茂地地域、 近隣の方々にきちんとした建設内容は説明 しているのか。地域の声が反映されているの か伺う (3) 現計画では駐車場スペースが約 60 台との ことだが、本当にこの台数で対応できるのか 伺う (4) 交通渋滞問題について、対策はどのように 考えているのか伺う (5) 地域や市民からの新市民会館について、陳 情や要請などは実際にあがってきているの か。対応はどうしているのかを伺う 毎年、地域の小学校、中学校らが県外へ大会に 向かうときに父母会を中心に地域の皆様へ派遣 費用として寄付金の要請がある。県外派遣補助金 の状況について伺う スポーツ県外派遣補助金の予算は 1 年間いく らなのか。また、1 チーム、1 団体につき、どの くらいの予算がチーム団体に補助金があるのか、 スポーツ以外の分野でも補助金は対応できるの か伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 街路樹整備について	観光立県として沖縄県の街路、歩道は非常に見栄えが悪いと思う。観光客から見ても沖縄は素晴らしいと思われるために、環境、美観に力を入れるべきと思う。街路樹の整備について伺う (1) 市内、街路樹の管理などの対応はどのようなになっているか伺う (2) 街路樹を植えるときなどは市が指定しているのか。または業者任せなのか。雑草対策についてどうしているのか伺う
		4 移植医療について	近年、沖縄県内から小さな子ども達が重い心臓病を患い渡米して移植をするケースがたて続けにニュースになっているが、移植医療について伺う (1) 那覇市からも重い病気を患い移植をしないと助からないという状況になったときに、対応できる制度などがあるか伺う (2) 臓器移植医療及び臓器移植意思表示カード記入などの呼びかけについて、どう取り組んでいるか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 29 年 9 月 12 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	上 里 直 司 (なはの翼 f 協働) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 市政情報センター運用と公文書管理について 2 新市民会館建設について 3 新都心図書館（仮称）及び図書館行政について	(1) 市政情報センターの設置意義について (2) 平成 28 年度中に発行された同規程第 4 条第 1 項に定められた刊行物のうち、市政情報センターに送達されていない物は何点あるか (3) 平成 26 年度、平成 27 年度に刊行された那覇市新文化芸術発信拠点施設周辺環境整備調査業務報告書、同周辺整備計画報告書が送達されていない理由を問う (4) 本市が保管する公文書その他の記録(現用のものを除く)の管理、利用状況を問う 渋滞解消問題、建設費高騰、建設現場での人手不足、一括交付金の配分額減少、市民の計画への理解等の見地から、現計画そのものを見直す必要があるのではないか。見解を伺う (1) 新都心地区の人口増、浦添市を含む近接する地域の人口増、昼間人口増等の需要から新都心 図書館（仮称）の建設計画の策定に着手すべきだが、見解を伺う (2) 現在の県立図書館移転後に、市立中央図書館として利用できるよう、県に要請すべきではないか 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 29 年 9 月 12 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	中 村 圭 介 (無所属の会) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 財政行政について	S I B (ソーシャルインパクトボンド)の活用を前提とした予算が八王子市と神戸市で議決された。予算が付けにくかった社会課題に官民連携で解決にあたり、ひいては将来的な財政負担が削減される効果が期待されている。複数年での成果連動型の予算の執行について、本市でも研究を進めるべきであると考えるが見解を問う
		2 協働によるまちづくりにについて	(1) 人材データバンクモデル事業の進捗を問う (2) 本市インターネット相談窓口の運用について、これまでの評価と課題を問う (3) 本市のツイッターアカウント那覇市防災が行った災害時 Twitter 活用訓練について、経緯と評価を問う (4) 千葉市で行われている「ちばレポ」を参考に、市民と行政が気軽に協働できる仕組みを作ってはどうか。見解を問う
		3 選挙行政について	(1) 公営掲示板の設置場所の決定や見直し方法を問う (2) 車道向け公営掲示板の必要性について見解を問う (3) 掲示板に選挙公報などへ誘導する情報を掲示してはどうか問う (4) 投票所入場券や選挙公報の送付漏れの可能性について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、選挙管理委員長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 29 年 9 月 12 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	大 城 幼 子 (公 明 党)	1 災害弱者の 支援について	(1) 災害時に自力で避難することが困難な高齢者や障がい者を避難行動要支援者と呼ぶが、これまでに確認したところ、那覇市の対象者は約 4 万 5 千人である。この避難行動要支援者の氏名や住所、連絡先、支援が必要な理由などを記載した名簿情報は、どのような範囲で共有されているか伺う (2) 現在、避難行動要支援者を避難させる体制はどのようになっているか。例えば具体的に体制を整えて取り組んでいる地域など那覇市内にあるのか伺う (3) 災害弱者の支援に特化した専門グループを設置した場合、どのような効果が期待できるか伺う (4) 障がいや難病を抱えている人が、緊急時や災害時などに困ったときに提示して周囲の配慮や手助けをお願いしやすくする「ヘルプマーク」がある。ことし 7 月、東京都が作り配布したマークが、日本工業規格(J I S)に追加され、全国共通のマークとなった このマークが入ったカードを作製する自治体が増えてきているが、那覇市はこのヘルプマークをどのように認識しているか伺う
		2 生活保護行政について	本市の生活保護の動向は平成 6 年以降増加傾向を示し、平成 26 年度には保護課を 1 課増やし、第 3 課を増設して取り組んできているが現状について以下伺う (1) 那覇市の被保護世帯数と被保護者数、保護率は現在どれくらいか。またどういう傾向にあるか伺う (2) ケースワーカーの人数を正職員、非常勤職員それぞれを伺う。また 1 人の持ち件数はどれくらいか伺う

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 手話言語条例について	(3) ケースワーカーの平均年齢はどれくらいか。また正職員ワーカーが行政職員となっ てからの平均勤続年数はどれくらいか伺う (4) 課題は何か伺う (1) 平成 28 年 4 月 1 日から施行された沖縄県 手話言語条例について、那覇市の取り組みの 中での課題を伺う (2) 那覇市で手話言語条例を制定してはどう か。見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長